

こどもが描く図書館づくり支援事業 取組状況

丹波市立小川小学校

Ⅰ めざす図書館

・本校の学校図書館は、児童が多様な本と出会い、読書の楽しさを知り、新たな発見をしたり、読書を通して友達との関わりが深まったりするような場をめざしています。

・児童が、興味に合わせて本を選んだり、お気に入りの場所でリラックスして読書をしたり、調べ学習で活用したり、友達と対話したり、一人で静かに過ごしたりするような場を設定し図書室の活用が増えるようにしています。

2 年間計画

4月	・教職員、保護者、学校運営協議会、児童代表でプロジェクトチームを構成する。
5月	・全校アンケートやヒアリングを実施し、児童の「願い」を集約する。
6月	・児童代表を交えた会議でリニューアル案を決定する。 ・児童たちがカタログ等から購入する備品や本などを選ぶ。
7月	・地域ボランティアの選出を行う。 ・地域、学校、保護者の3者によるプロジェクト会議を行い運営方法やイベントなど検討する。
8月	・地域ボランティアによる蔵書管理システム導入作業を進める。
9月	・児童が図書室の備品の配置やデザインを考案する。
10月	・リニューアル作業
11月	・リニューアル作業
12月	・リニューアル作業
1月	・図書室開放に向けて、新しいルールづくりを行う。
2月	・オープンスクール時にオープニングイベントを実施。
3月	・活動を振り返り、成果を報告する。

3 取組状況

4月 児童啓発 アンケート

・学校朝会で全校児童にどのような取組をするのかを啓発しました。

・啓発後、全校児童にアンケートを実施しました。

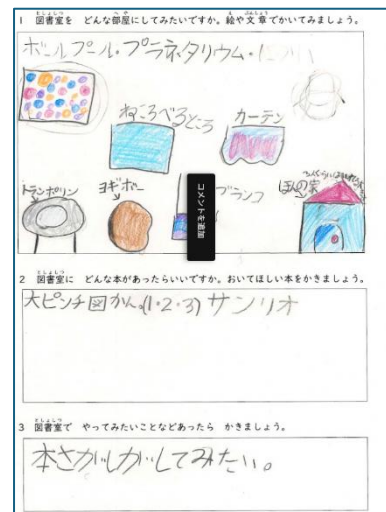
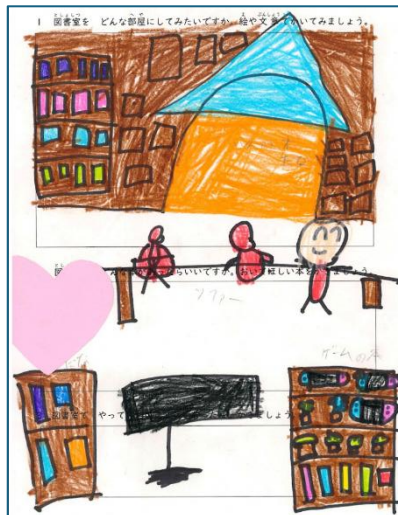
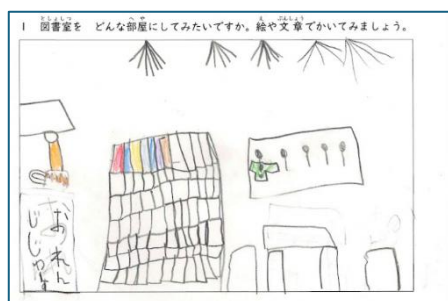
啓発資料 及び 啓発時の様子

学校朝会でどんな取組をするのか、他の学校はどんなことをしているのか、みんなに考えてほしいことなどを紹介しました。啓発後、これからリニューアルされることを知り児童のモチベーションが高まりました。どんな図書室にしていくなのか早速想像を膨らませている児童が多かったです。



アンケート結果

低学年はプリントにどんな図書室にしたいかを絵と文章で表しました。遊び道具や寝ころびスペース、秘密基地など子どもらしい発想で思い思いの図書室を考えることができました。



高学年はタブレットでアンケートを行いました。①どんな場所にしたいか②どんな本を置きたいか③どんなイベントをしたいか の3つの項目で考えました。アンケート実施後、結果をランキングで児童に紹介しました。

図書室アンケート結果：みんなが「いま読みたい本」まとめ

図書室で実施された「どんな本を置いてほしいか」というアンケートの回答結果をまとめたものです。マンガ、ゲーム関連、図鑑、学習シリーズなど、特定の人気ジャンルにリクエストが集中している傾向が見て取れます。

人気ジャンル・トップ3



第1位：マンガ・コミックス

コナン、鬼滅の刃、スラムダンクなど、特定の作品名でのリクエストが圧倒的です。



第2位：ゲーム・キャラクター関連

にゃんこ大戦争やプロセアなど、ゲームの世界観を楽しめる本が人気です。



第3位：図鑑・「ひみつ」シリーズ

昆虫や動物の図鑑に加え、学べる「ひみつシリーズ」も根強い支持があります。



具体的な注目タイトル



『にゃんこ大戦争』シリーズ

歴史人物編やキャラクター図鑑など、複数の形式で多くのリクエストがありました。



『サバイバル』 & 『ざんねんな生き物』

楽しく知識を深められる定番の学習本シリーズは、依然として高い需要があります。



多様な趣味（スポーツ・料理・怪談）



サッカー、野球、料理、怖い話など、個人の趣味に特化した本も求められています。

みんなの理想がつまった！「夢の図書室」アンケート結果

図書室をより魅力的な場所にするために、利用者が求めている「理想の空間」と「欲しいもの」の傾向を可視化。

まるで家のように「リラックスできる空間」



「寝転んで読める」スタイルへの強い要望
ベッド、ソファ、さらには「こたつ」や「布団」でくつろぎたいという声が多かったです。

「ふかふか」なアイテムが人気
ヨギボー（人をだまにするソファ）やハンモック、クッションを求める声が多かったです。



「おしりが痛くならない」快適な座り心地
長時間座りながら読める、高級な椅子や座り心地の良いソファが求められています。

自分だけの世界に浸れる「ワクワクする場所」



「秘密基地」のようなプライベート空間
隠れ家、テント、小さな小屋など、一人で静かに集中できる場所が好まれています。



読書をエンタメ化する仕掛け
映画を観るためのスクリーンや、次に読む本を決める「本ガチャ」の導入が期待されています。



日常を忘れる「非日常」な設備
プラネタリウムやプランコ、滑り台など、遊び心のある図書室が理想とされています。

特に多かったリクエスト（まとめ）



家具・設備
ハンモック、ヨギボー（クッション）、ソファ、ベッド



空間の雰囲気
秘密基地、個室・一人部屋、二階建て映画館風



楽しみ・遊び
本のガチャガチャ、大型スクリーン、プラネタリウム

と しょ し つ みんながやりたい! 図書室イベントランキング



第1位

ほん
本ガチャ

ガチャを回して、出た
キーワードの本を探して
読むイベントが大人気!

第2位



なぜとき・本さがし

としょしつ なか
図書室の中になぞときや、
キーワード探し探検隊がやってくる!

第3位



ひみつきち・リラックス

ひみつきち 秘密基地のような場所で、一人で
ゆっくり本を読みたい。

もっと楽しくなるアイデア!



ごほうびをゲット!

本を5冊読んだらシールがもらえたり、しおりがもらえるチャンス。



いろいろな決め方

あみだくじ、ルーレット、クレーンゲームで次に読む本を選ぶ。



特別な読み方

とくべつ よかた
ブランコに乗って読んだり、
寝転んで読める場所がほしい!

NotebookLM

5月 児童による図書室のアイデアの出し合い

・全校生のアンケート結果を元に、2年と6年で「図書室のレイアウト」、「入れてほしい本」、「図書室でやってみたいイベント」を考えました。低学年の意見を高学年が聞いて、タブレットでまとめることができました。



図書室にいてほしい本	
プロスタ	秘密シリーズ
にゃんこ大戦争	
なぜなぜ1000	
野球	

としょしつでやってみたいイベント	
イベント名	謎解き、本探し
イベントのせつめい	謎解き 謎解きをしてその本を見つける 本探し 本を隠して見つける

7月 第1回プロジェクト会議

プロジェクトチームのメンバーに呼び掛けて、第1回プロジェクト会議を開催しました。当日は、保護者、学校運営協議会、図書館サポーターの方々に参加していただきました。そこに6年児童と教師が加わり総勢24名で行いました。ブック委員会によるアンケート結果の報告と図書室がどのようにリニューアルされるかを紹介したあと、グループに分かれて、地域と一緒にできることを話し合いました。児童の思いや地域の方からのアイデアなど多くの意見を交流することができました。





みんなのアイデアでつくろう！新しく楽しい図書室

6年1組のプロジェクト会議で出た、図書室を楽しむための多様なアイデア集。「イベント」と「地域交流」の2つの視点で、ワクワクする活用方法をまとめました。

✦ 図書室でやりたい「イベント」 ✦

本を使ったワクワクする遊び



本ガチャや謎解き、スタンプラリーなど、遊びながら本と出会う工夫です。

映画・スポーツ・音楽を楽しむ



本を読むだけでなく、大きな画面で映画を見たり音楽を流したりする時間です。

放課後の楽しい過ごし方



お菓子を再現して食べたり、宿題をしたり、お菓子を再現して食べたり、リラックスできる場所を目指します。

✦ 地域の人と「一緒にできること」 ✦

読み聞かせや昔の話を聞く



地域の方に本を読んでもらったり、仕事や子供時代の話を聞いたりします。

遊びや特技でつながる



将棋、オセロ、折り紙、料理などを教わりながら、楽しく交流します。

本を紹介し合って仲良くなる



ビブリオバトルや本の紹介カード作りを通して、好きな本を教え合います。



NotebookLM